

平成30年度飼料生産技術現地研修会を開催

平成30年8月27日
(独)家畜改良センター
熊本牧場

平成30年8月23日に(独)家畜改良センター熊本牧場(場長:山内健治)では、「WCS向け飼料用稲品種比較及びGIS活用型農業機械を用いた栽培管理技術現地研修会」を開催しました。

熊本県内を中心に39名の参加があり、近隣の生産者の皆さんも多数参加いただきました。

WCS向けを中心とした15品種の比較栽培状況の説明では、品種毎の登熟程度の違いや草丈の違いなどを観察され、説明者に、栽培のポイントなどについて熱心に質問をされていました。また、自動走行型トラクターを用いた作業実演では、多くの参加者が実際にトラクターに搭乗し自動操舵を体感されました。ほ場撮影用のドローンの実演では、モニターに映し出されるリアルタイムの映像を興味深く見られていました。

暑い中での研修会でしたが、参加された皆さんには、熱心に研修いただき感謝いたします。



当场職員による説明



研修参加者、ほ場観察の様子



自動操舵トラクタの試乗



ほ場撮影用ドローンの実演